

## 白神山地世界遺産地域科学委員会設置要綱

### (目的)

第1条 世界自然遺産に登録された白神山地の自然環境を把握し、白神山地世界遺産地域連絡会議に対して、科学的なデータに基づいた順応的管理に必要な助言を行うため、学識経験者による白神山地世界遺産地域科学委員会を設置する。

### (検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について、必要な検討を行う。

- (1) 白神山地世界遺産地域の保全管理に関する事項
- (2) (1) のための調査研究・モニタリングに関する事項
- (3) その他目的達成のために必要な事項

### (構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員、事務局及びオブザーバーをもって構成する。

- (1) 委員  
学識経験者
- (2) 事務局  
第6条に定める行政機関
- (3) オブザーバー  
保全管理に関係するその他の者

### (委員)

第4条 委員は、学識経験者のうちから、事務局幹事の組織の長が委嘱する。

- 2 委員の任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 委員の交替又は増員による場合は、他の委員の残任期と同じとする。

### (運営)

第5条 委員会は、委員長が招集し、議事進行を行う。

- 2 副委員長は、議事進行にあたって委員長を補佐する。
- 3 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 4 委員長は、必要に応じて、委員以外の学識経験者等に対し、委員会への出席を求めることができる。
- 5 委員会は、重要な事項について検討を深めるため、委員会のもとに部会またはワーキンググループを設置することができる。
- 6 委員会は、原則として公開とするが、委員長の判断により非公開とすることができる。

### (事務局)

第6条 委員会の事務局は、環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、青森県、秋田県、青森県教育委員会及び秋田県教育委員会によって構成し、事務局幹事は環境省東北地方環境事務所及び林野庁東北森林管理局の持ち回りとする。

### (その他)

第7条 委員会は、世界遺産地域の適正な管理に資するため、白神山地世界遺産地域連絡会議への助言を行う。

2 上記に定めのない事項で、委員会の運営に必要なものについては、別に定める。

(附 則)

1 この要綱は、平成22年6月1日から施行する。

2 平成22年12月13日一部改正する。

3 平成25年10月7日一部改正する。

## 白神山地世界遺産地域科学委員会 委員名簿

平成27年8月31日現在

分野	氏名	所属	役職等	専門分野
植物	中静 透	東北大学大学院生命科学研究科	教授	植物生態学
	蒔田 明史	秋田県立大学生物資源科学部	教授	生態学、環境教育学
動物	由井 正敏	岩手県立大学	名誉教授	森林鳥類生態学、野生動物管理学
	田口 洋美	東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科	教授	狩猟文化(マタギ)、哺乳類(クマ)
	堀野 眞一	国立研究開発法人 森林総合研究所 野生動物研究領域	領域長	野生大型哺乳類の生態学と管理学
気象	田中 信行	国立研究開発法人 森林総合研究所 資料課・植物生態研究領域	研究専門員	温暖化影響評価と森林生態
地形・ 社会・ 地域	檜垣 大助	弘前大学農学生命科学部	教授	応用地形学、砂防学
社会・ 地域	幸丸 政明	岩手県立大学	名誉教授	環境政策、野生生物保護管理